

古川小学校



Project 2 コミスクや地域学校協働活動の実施

【古小サポーターの交流会を行いました】

- 令和4年11月に発足した「古小サポーター」制度に所属する地域住民の交流会を初めて開催した。
- 交流会では活動を行うサポーターの活動内容や関わる児童の様子、また学校の想いなどについて意見交換が行われた。
- 最初は恥ずかしがり挨拶をしなかった児童が次第にしてくれるようになったり、児童から声をかけてくれるようになったりと、地域住民と児童との関わりが古小サポーターの活動を経て至る所で生まれており、相互によい影響を及ぼしている。



【学校の課外活動にサポーターが協力しました】

- 1年生の課外授業「なつみつけ」に古小サポーターが授業の支援として児童と一緒に夏を見つける街散策に参加した。
- 車道脇の歩き方を指導したり、児童の手の届かない木の葉を採ってあげたりして、児童との交流を深めた。



【グラウンドゴルフ協会が学校を訪れて児童と交流しました】

- 学校運営協議会が6月に開催した“児童と語る会”において、児童より「地域の大人と関わる機会を増やしたい」との希望が出たことから、市スポーツ協会員が声をかけてグラウンドゴルフ交流会を開催した。
- 当日は50名を超える児童が交流を希望したため、急遽開催日を2日間に分けてお昼休み時間に開催した。
- 開催当日は両日とも晴天に恵まれ、グラウンドゴルフを通して、児童と地域住民の交流が生まれた。また、児童からの反響が大きく秋にも再度交流会を開催した。

